

2013年度 第3四半期決算

2014年1月30日

2013年度第3四半期実績の概要

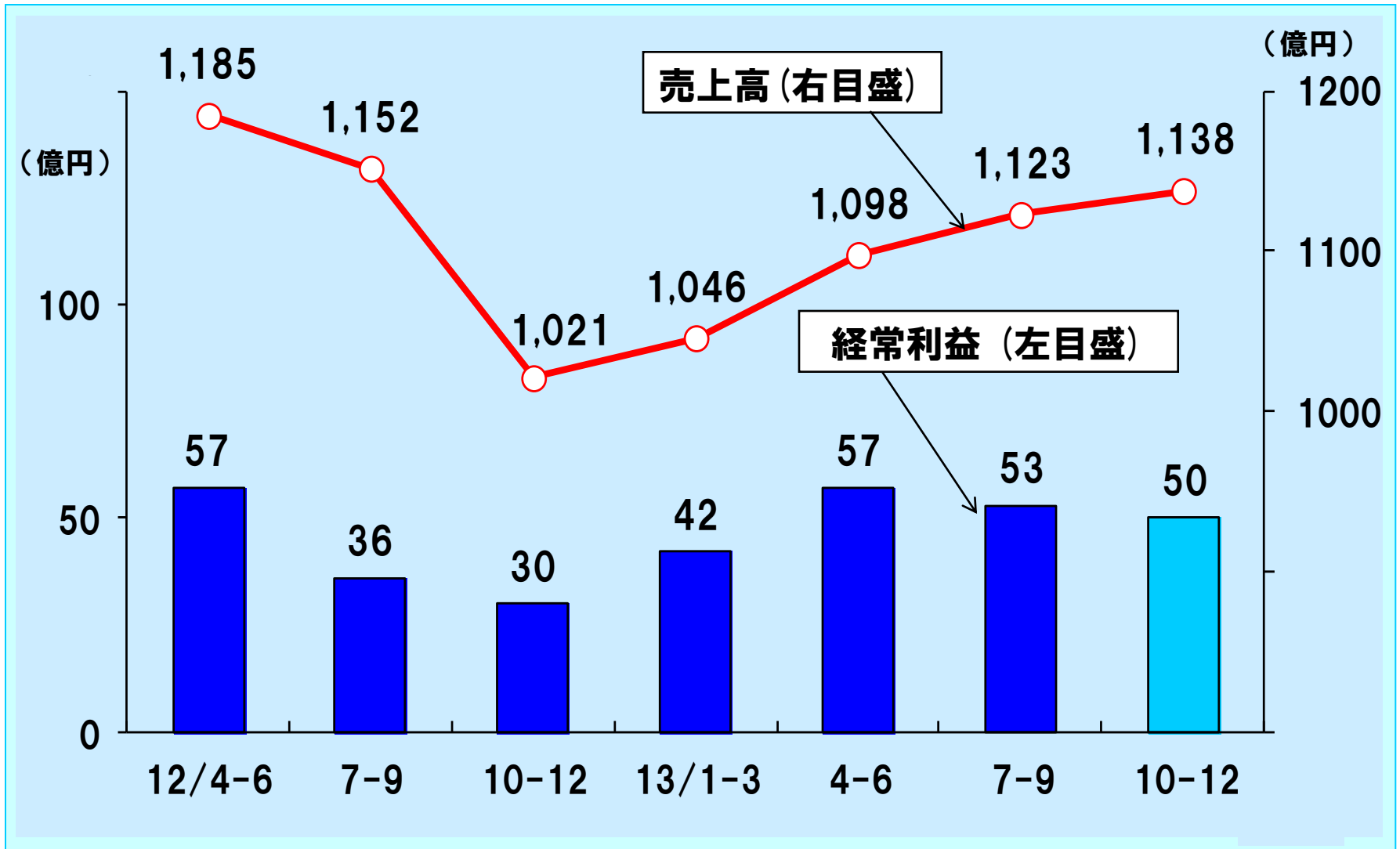
(億円)	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	前年同期比
売上高	3,358	3,359	+1
営業利益	121	148	+27
経常利益	123	160	+37
当期利益	78	98	+20

概 要

◆需要回復・内容構成良化等により前年同期対比増益

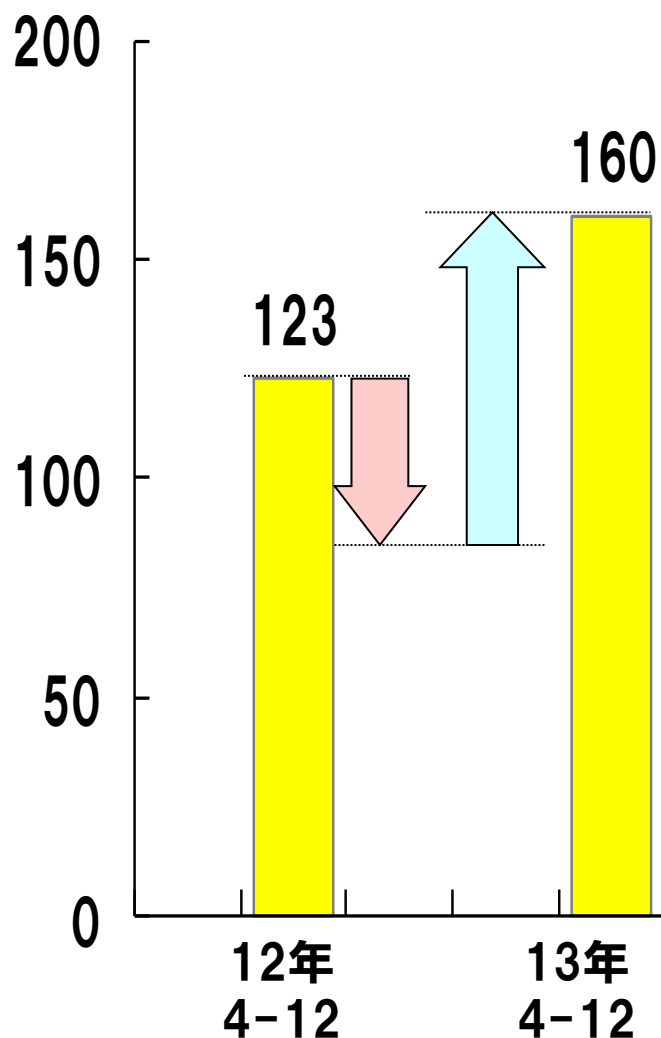
- ・主要需要先である日系自動車メーカー生産は堅調に推移。
- ・当社主要製品は在庫調整局面からの回復及び円安を背景に需要拡大。
- ・原燃料市況上昇及び知多工場新電炉立上げに伴うコスト負担増。

売上高・経常利益 実績推移(四半期)



13/4-12 経常利益の変化要因 (前年同期比)

(億円)



(億円)

12/4-12 経常利益		123		
前年度対比変化	営業損益	原燃料市況	-35	
		数量変化		+21
		価格変化		+12
		内容差他		+18
		変動費		+14
		固定費	-3	
		合計	-38	+65
	営業外損益		+10	
13/4-12 経常利益		160 (+37)		

セグメント別売上高・営業利益推移(前年同期比)

(億円)

		12年度 4-12実績 (A)	13年度 4-12実績 (B)	前年同期比 (B) - (A)
特殊鋼鋼材	売上高	1,303	1,349	46
	営業利益	29	18	-11
機能材料・ 磁性材料	売上高	1,038	1,066	28
	営業利益	51	85	34
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	703	711	8
	営業利益	27	31	4
エンジニアリング	売上高	246	163	-83
	営業利益	5	4	-1
流通・サービス	売上高	68	70	2
	営業利益	9	10	1
合計	売上高	3,358	3,359	1
	営業利益	121	148	27

旧特殊鋼鋼材売上	数量(単体)	856千t	858千t	2千t
----------	--------	-------	-------	-----

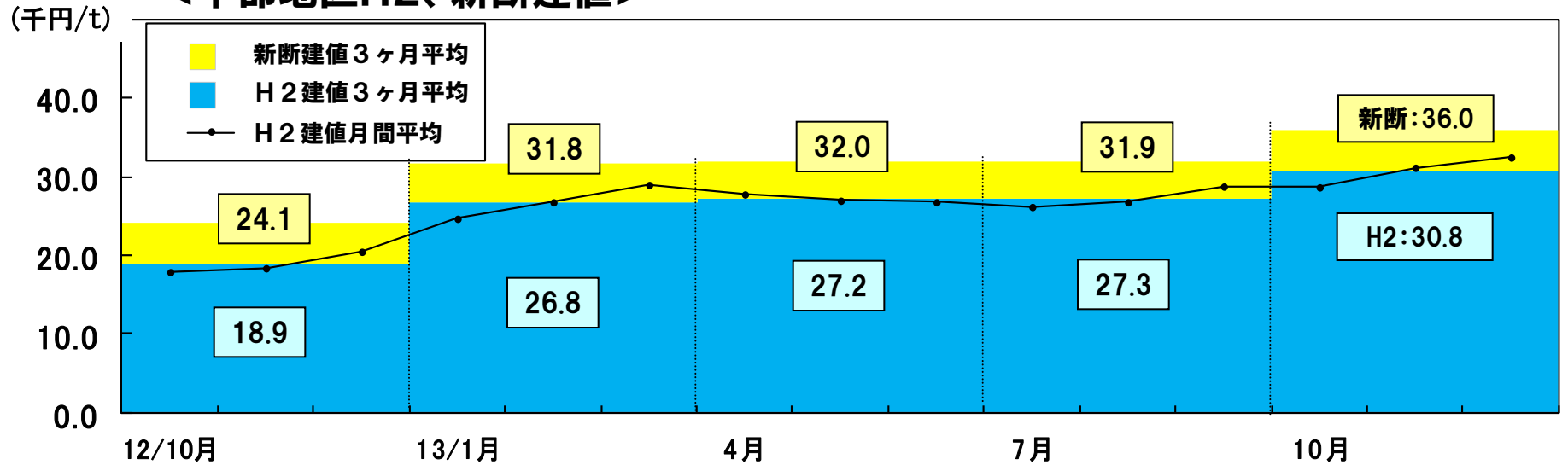
13/4-12 セグメント別売上高・営業利益

(億円)

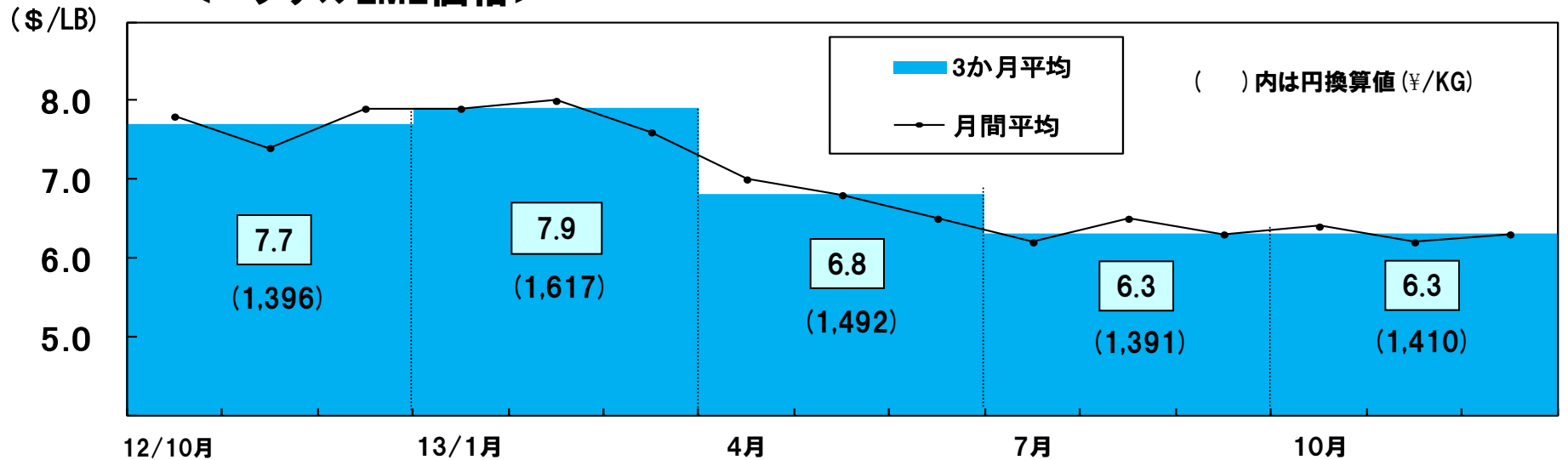
		13年度第3四半期				通期業績 予想値 (10/31公表)
		1Q (実績)	2Q (実績)	3Q (実績)	累計 (実績)	
特殊鋼鋼材	売上高	442	445	462	1,349	1,815
	営業利益	8	15	▲5	18	31
機能材料 磁性材料	売上高	354	351	361	1,066	1,443
	営業利益	28	26	31	85	107
自動車部品 産業機械部品	売上高	231	240	240	711	978
	営業利益	13	10	8	31	54
エンジニア リング	売上高	47	64	52	163	235
	営業利益	▲1	0	5	4	7
流通・ サービス	売上高	24	23	23	70	94
	営業利益	3	4	3	10	11
合計	売上高	1,098	1,123	1,138	3,359	4,565
	営業利益	51	55	42	148	210
旧特殊鋼鋼材売上数量(単体)		281千t	288千t	289千t	858千t	1168千t

原料市況(鉄スクラップ・ニッケル)

<中部地区H2、新断建値>



<ニッケルLME価格>



13年度第3四半期 市況実績

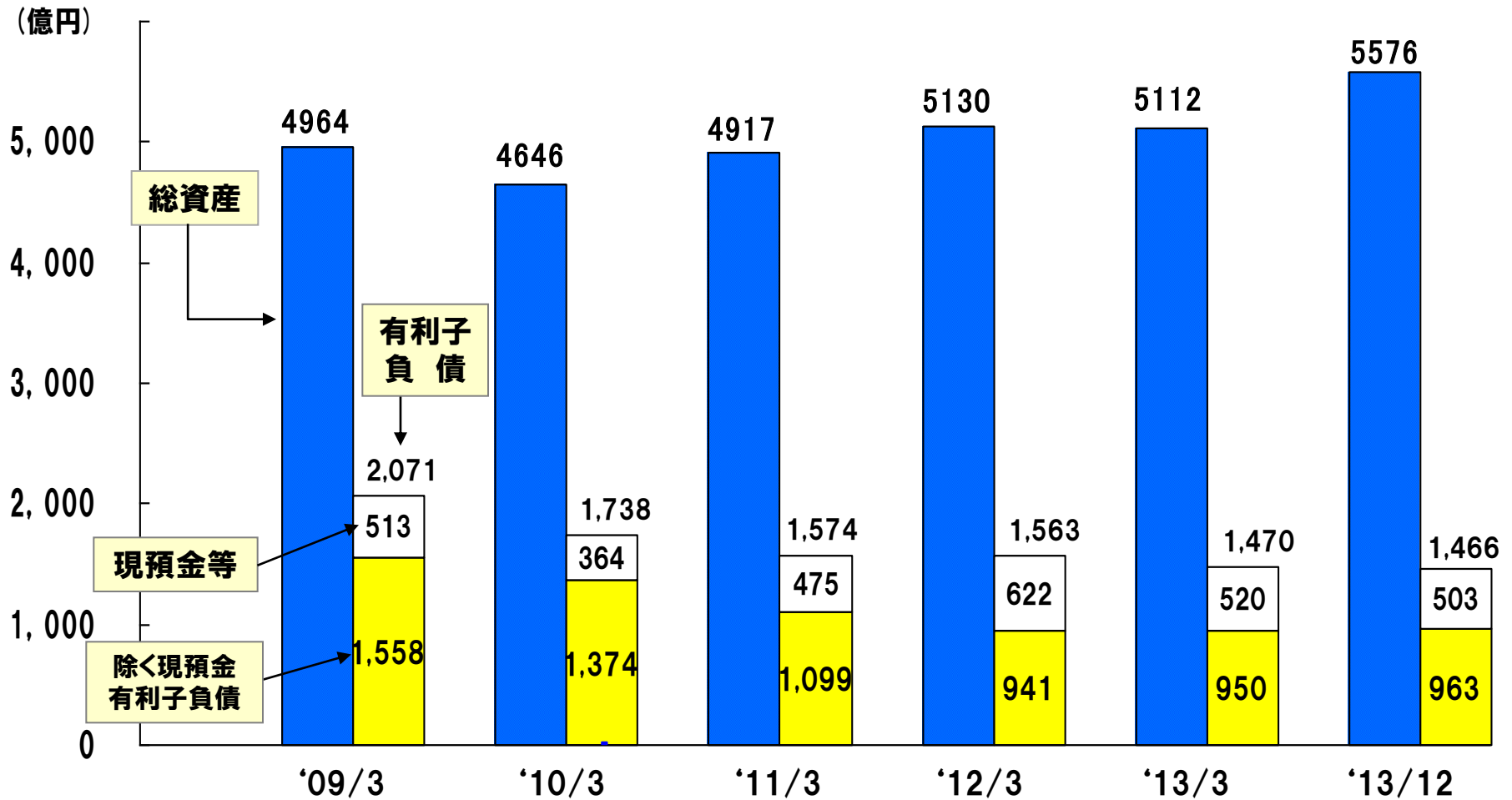
	単位	13/4-9 実績	13/10-12 実績 (計画差)
鉄スクラップ 上段:中部H2建値 下段:中部新断建値	千円/t	27.2 31.9	30.8 (+1.8) 36.0 (+2.0)
ニッケル (LME)	\$/LB	6.6	6.3 (-1.2)
モリブデン (MD)	\$/LB	10.1	9.7 (-1.3)
原油 (ドバイ)	\$/B	103.5	106.8 (-3.2)
為替レート (TTM)	円/\$	98.9	100.4 (+0.4)

特別損益・当期純利益について

(億円)

13年度第3四半期 経常利益	160
特別損益	+9
法人税等	▲71
13年度第3四半期 当期純利益	98

総資産、有利子負債、D/Eレシオ



	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'13/12
ROA	1.6%	▲2.9%	6.6%	6.3%	3.2%	4.0%
D/E	1.25	1.09	0.88	0.79	0.69	0.63

(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。